

大阪国際サイエンスクラブ

特別懇談会（講演会）



「浪華(大坂)よもやま話 ～くすりの歴史を訪ねて～」
 <第2部 道修町の今昔と新薬開発への取り組み>

今年は新型コロナウイルスが世界中に猛威を奮い、我々の生活や仕事にも大きな影を落としています。現在、世界中で治療薬やワクチンの開発が進められるなど、薬に対する期待が大いに高まっています。

このような中、今回は「薬の町大阪」に焦点を当て、「くすりの道修町資料館」館長の深澤恒夫様に、大阪の歴史を織り交ぜながら薬開発の歴史についてご講演頂きます。

江戸時代に「天下の台所」と呼ばれた「大坂」では、特に道修町のある北船場に唐薬種（漢薬）を商う人達に移り住み、薬問屋が並び、薬学教育の場や薬品試験会社も商人によって作られました。このように、製薬業の中心地として発展してゆく「大坂」の歴史を解説頂くとともに、これまで人類が経験した感染症やその対処法についてもお話し頂きます。

第1部では、天保年間の木版刷り「浪華名所独案内」を紐解きながら、浪華の歴史や地名の由来などを中心に解説して頂きました。第2部では、大坂の中心・船場の北に位置するくすりの町として300年の歴史を誇る「道修町の今昔」と、現在注目を集めている薬の開発プロセスやその難しさについても解説して頂きます。第1部を聞き逃した方にも分かり易くお話し頂けますので、是非ご聴講下さい。

今回も「目から鱗」の話が満載です！皆さまお誘い合わせの上、奮ってご参加下さい。

なお、前回同様、大阪科学技術センタービル会議室にてご講演頂きますが、新型コロナ感染症の影響により会場の収容人数を制限する関係上、Zoomを活用したオンラインでのご聴講も可能です。皆様のご参加をお待ちしています。

記

1. 日 時：2021年1月20日（水） 16:00～18:00
2. 場 所：大阪科学技術センタービル 6階 605号室 または Zoom による聴講
3. 講 師：深澤 恒夫 様（くすりの道修町資料館 館長）
4. 司会進行：小川 昭弥 様（大阪府立大学教授、大阪国際サイエンスクラブ集会委員）
5. テー マ：「浪華(大坂)よもやま話 ～くすりの歴史を訪ねて～<第2部>道修町の今昔と新薬開発への取り組み」
6. 参 加 費：無料
7. 申込み方法：申込書欄に必要事項をご記入の上、FAXでお申し込み下さい。
また、同内容を e-mail でお送り頂いても結構です。

～深澤恒夫様のご紹介～

元武田薬品工業株式会社 総務部主席部員、現くすりの道修町資料館 館長。
 定年後は、旧武田長兵衛邸を迎賓館にした「武田史料館」（神戸御影）の初代館長を務められ、現在はくすりの道修町資料館館長として町の歴史を伝える傍ら、製薬会社の新入社員研修や薬学部学生向けの講義などで奔走中。



F A X : 0 6 - 6 4 4 1 - 0 4 5 9

または、e-mail:science@isco.gr.jp 大阪国際サイエンスクラブ事務局 行)

特別懇談会「浪華(大坂)よもやま話~くすりの歴史を訪ねて~」
 <第2部 道修町の今昔と新薬開発への取組み>

どちらかに○をつけて下さい。

- ・ 会議室での聴講
- ・ Zoom による聴講

氏名・団体名：

所在地：〒

TEL：() — FAX：() —

e-mail：

氏 名	所 属 ・ 役 職	e-mail

※ご連絡頂いた個人情報は、本事業のご案内及び当クラブに関連する講演会・見学会等のご案内以外には使用致しません。

- 大阪方面よりお越しの場合
 - ▶地下鉄四つ橋線「本町」駅下車
28番出口より北へ徒歩3分
- 新大阪方面よりお越しの場合
 - ▶地下鉄御堂筋線「本町」駅下車
2番出口より西へ徒歩7分
- なんば方面よりお越しの場合
 - ▶地下鉄四つ橋線「本町」駅下車
28番出口より北へ徒歩3分
 - ▶地下鉄御堂筋線「本町」駅下車
2番出口より西へ徒歩7分

